

発行 大田馬込地区推進委員会
事務局 馬込特別出張所
大田区中馬込3-25-5
☎ (3774) 3301(代)

まごめ

わがまち



かつて湧き水や、雨水などがいつよに
なつて流れていた小さな川(内川)が、北
馬込、中馬込、西馬込を通り、南馬込の桜
並木に通じていたのをご存じですか。

昔は水もきれいで、魚を取ったり水遊び
や笹舟を流して競い合ったり、子どもたち
の格好の遊び場でした。

北馬込二丁目13番を出発点として、環七
を渡り、中馬込二丁目5番、日経ビルの横
から階段を降りると、おしゃれな散歩道が
前方に広がります。背の高いベニコブシ、
ドウダンツツジ、キリンシツジ、椿、ユ
キヤナギ、ガクアジサイなどが植えられ、
それぞれ季節が来ると、桜とは違ったお花
見を楽しむことができます。

11番に面している所までは、平成八年に完
成したので、真新しさが目立ち、夕方に散
歩している人の姿を多く見かけます。

は、平成三年に完成したものです。サルス
次、中馬込三丁目に向かつている歩道
ドウダンツツジ、サツ
キ、大紫ツツジ、アリ
ベア、ユキ
ヤナギ等の
木や花が植
えられ、そ

内川の緑道

馬込の散歩道 その六

れぞれがしっかりと根付き、毎年季節ごと
に美しい姿を見せてくれます。

営団の杜宅に囲まれた歩道に來ると、右
手に壁画が並んでいます。この壁画は、馬
込小学校の児童の作品です。この区域だけ
は、コンクリートの壁に囲まれて、暗いメ
ージになりがちですが、壁画によってほ
のほとさせられます。

中馬込三千目の歩道の出口付近にプラン
ターに植えられた花が目に入ります。これ
は宮ノ下町会の人たちが、道行く人が少し
でも楽しめるようにと、季節ごとに花を植
えかえているのです。

きれいに整備された遊歩道が終わり公道
に出ると目の前に新幹線、横須賀線が通っ
ています。その線路の土手に目をやると、
金網越しにトンネルが見えます。ここは通
ることができませんが、トンネルの向こう
側は西馬込一丁目の二和製作所の東側に通
じています。

東京都交通局馬込車庫土場から、(株)イ
グ横を縫って、第二京浜国道を渡って…。

川の流れは見ることでできませんが、地下
には確かに昔の流れがあるということが、
こうしてたどってみるとはつきり知ること
ができます。内川の流れはこの先、桜並木
へと通じていることを知ると、散歩コース
も長く続くこととなります。

今回は環七から中馬込三千目までの整備
された緑道を紹介しましたが、きれいに作
られた歩道です。いつまでも美しさを保つ
ていきたいものです。

ごみのポイ捨て、犬のフン。また、せっ
かく植えられた木や花の枝を折らぬよう、
いつまでも四季を楽しむたいものです。

◎第七回馬込文士村大桜まつり
4月5日(土)天気予報では雨はあ
がると云っていたのに、朝からど
シヨビシヨと雨が降り。が決行。
結局流しおどりは中止になりました
ですが、他は例年どおりました。

区長をはじめ遠方からのお客様
方、そこの衣装のお姉様方、準備
や後片付けの皆様方。たいへん
な大桜まつりで、おつかれさまで
した。

◎平成八年度大田区政功労者
馬込地区関係では次の方々が表
彰されました。表彰式は3月14日
大田区民プラザで行われました。

橋本公亘
公文書開示審査会委員(10年以上)

◎馬込二本木町会長逝去
波田野八百作氏74才、2月25日
逝去されました。つしんでご
冥福をお祈りいたします。

◎大田区子どもガーターパーティ
4月27日(日)午前10時から、本門
寺公園会場で開かれました。今年
は警察犬の訓練や、大田区50周年
を記念しての植樹なども盛り込ま
れ、子どもたちは公園中をかけ回
つて楽しい一日を過ごしました。

◎第47回社会を明るくする運動
7月1日から一カ月間。テー
プは「今、親子が危ない」
犯罪のない明るい社会を作るた
めに協力しましょう。

◎都議会議員選挙 7月6日(日)
不在者投票は区役所本庁舎他2
ヶ所で6月27日～7月5日まで。
土曜・日曜も投票できます。

◎第二回馬込大盆踊り大会
日時7月20日(日)21日(休)
場所1馬込第三小学校校庭
皆様おそいでどうぞ…。

馬込情報

◎馬込文化センター祭り
日時3月1日(土)、2日(日)
例年通り展示会や交流会、模擬
店も出て、千六百名の参加があり
盛會でした。

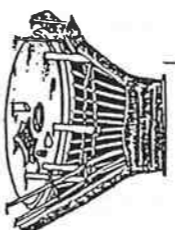
◎九町会合同防災訓練
日時6月29日(日)8時から
場所1馬三小校庭(雨天体育館)

◎平成八年度大田区政功労者
馬込地区関係では次の方々が表
彰されました。表彰式は3月14日
大田区民プラザで行われました。

個人情報保護審議会委員 〃
服部五郎(話し合い指導員) 〃
馬場俊子(保健衛生協力員) 〃
伝染病予防委員 〃
石井登代子(民生、児童委員) 〃
美濃嶋敏郎(自治会、町会 会長、副会長) 〃
小林直次郎(日赤奉仕団分団長) 〃
波田野勇雄(松川純一(馬三小、梅田小校医) 〃
大石光基(南馬込保育園医) 〃
保坂功(南馬込第二保育園医) 〃
戸谷由美子(統計調査員(20回以上)

真野英彦(多額寄付者)
小嶋恭一(前羽田中学校長)
斎藤マミ子(前梅田小学校長)
平山祐三(前貝塚中学校長)
八木又一郎(前馬込東中学校長)
山本鐵男(前馬込中学校長)
勝田新一(公益事業功労者)
関俊彦(区史編さん専門委員)
(敬称を略させていただきます)

縄文中期から「じんにはは」



馬込小の100坪南側の防衛庁馬込宿舍の建設現場から

馬込小の100坪南側の防衛庁馬込宿舍の建設現場から、縄文中期から後期初めにかけた四〜五軒の住居跡が発掘されました。そこで、今回は、この発掘調査の概要を紹介したいと思います。発掘された土器・石器・土鍾などの遺物を通して、馬込の台地に居住していた私たちの祖先の生活に想いをめぐらしてみたいかがでしょう。

今回の遺跡が発掘された場所は、南馬込1の54の9防衛庁馬込宿舍の建築現場です。

現在までに発掘調査で確認されたものは、縄文中期(約四五〇〇年前)から後期初め(約四〇〇〇年前)にかけて穴住居跡が4軒、縄文後期初めと思われる土坑(貯蔵用の穴など)が6基、その他、遺物集中地点が2箇所です。

発掘現場のほぼ中央にある住居跡をみると、直径5m位の円のまわりに浅い溝があり、床面は、ちやうど農家の土間のように踏み固められ黒々と光って見えます。また、床の中段に土の焼けた跡があり、土器のかけらやつばが埋まっています。ここは、炬があった所だということです。



西側の住居跡の隅に、30cm×70cm位の土坑がありました。調査員の話では、胎盤や幼児などを埋葬した可能性があるということです。

縄文の人たちの生命観というのか小さな子は、育ちにくく、この世に再び生まれてくるようにと、あえて生活圏の中に、このような埋葬場所があるのだそうです。

また、遺物集中地点からは、磨製石斧・打製石斧・石鏃などの石器や土器・土鍾などが発掘されています。土鍾は、土器のかけらを利用した魚どりのオモリです。3cm×4cm位の土器のかけらの上下の中段にくぼみを作り、そこに、糸を巻きつけて、網の錘として使ったのだそうです。

今でもすぐ使えるような石鏃も発掘されました。3cm位のヤジリ形で、先も鋭く尖っています。黒曜石をわって作ったものです。黒曜石は、神津島、長野県和田峠あたりでしかとれません。長野や神津島の人々との交流があったのでしよう。黒曜石を加工した跡もあつたそうです。

遺跡集中区には、そこを囲むように10m大の丸い黒土の部分がある30

cm位の間隔で並んでいます。これは、住居のかべを作るとき柱の穴の跡であり、おそらくこの遺跡集中区は住居跡と考えられるといふことです。12m下の住居跡の上には、住居跡(地表50cmの地点)がある。これは縄文中期と後期初めの住居跡がみつかったということです。



寒い日などの発掘作業は大変だったのではと伺ったところ、「ここは日溜りで、結構暖かかったですよ。縄文時代の人々が、住みやすい所は、今でも住みやすいのです。」との小西調査員の話でした。

この調査が終わると、そのまま土の中に残しておくのだそうです。すぐ近くの南馬込1の55でも昭和61年に住居跡が発掘されています。多分、この台地には百余りの住居があつたと思われれます。まさに、この馬込の台地は、縄文の遺跡の宝庫ではありませんか。

☆ 社会教育課文化財係

旭 (三七七三) 五五五



まごめ 文芸

俳句

著者の花吉文豪ゆかりの地

南馬込一 森岡 達吾
紫陽花の彩を沈めて暮れにけり

伊藤 俊子
鎌倉の街歩きみる四温の日

小林 弘子
杉吾に春日のぬくみありにけり

桜井ゆかり
小流れに沿う径とりて犬ぶぐり

沢根 沢子
山の湯に浸かれる朝木洩れ陽に

奥田 マサ
湯気はゆらめきみどりに染まる

関 とおる
車窓より見え夕日のしずむとき

田代ハル子
田植を終りし水辺をさめる

雲なびき小雨さやか山間に
霧の陰より虹のかけ橋

篠原 貞子
「保健福祉センター」という名でスタートしました。地域に密着した

きめ細かな保健、福祉サービスに期待したいものです。

◇ 西暦二〇〇〇年まで「あと一〇〇〇日」の電光掲示板がはじま

りました。あと一〇〇〇日で時代が変わるのでしようか? 良い時代であつてほしいものです。

◇ 縄文中期の住居跡の発掘調査が終わり、今はもう土の中にうめ

られ、長い眠りにつきました。

○教室の若い教師はスターダム

○政治家は人気にして人気無し

○アイドルも老ればただの人となり

○タレントの首元握るテレビかな

○人気取り議員の仕事そつちのけ

○アトムの首元握るテレビかな

○教室の若い教師はスターダム

土筆の話

三月のある日、馬込のある所につくしが沢山生えているのに気がつきました。それはそれは沢山! 嬉しくなった昔の乙女たち三人が時を忘れて、つくし摘みに励みま

した。とれるはとれるは、ビニール袋いっぱいになると早速我が家を持ち帰る、はかま取りにとりかかりました。汚れとアケで指先は真っ黒になりましたが、童心に返ってニコニコ顔。醤油とみりんと砂糖でつくしのつくし煮を作り、ご近所に匂の味をおすわけ…。ほろ

はがく、つくし独特のなつかしい味が口いっぱいに広がりました。よもぎを摘んで、草もちを作っている人もいます。ちよつと気をつけて歩いてみると、まだまだ馬込にも自然が沢山息づいていることが知れます。

編集後記

◇ 4月1日から、今までの保健所、福祉事務所が生まれ変わり、「保健福祉センター」という名でスタートしました。地域に密着したきめ細かな保健、福祉サービスに期待したいものです。

◇ 西暦二〇〇〇年まで「あと一〇〇〇日」の電光掲示板がはじま

りました。あと一〇〇〇日で時代が変わるのでしようか? 良い時代であつてほしいものです。

◇ 縄文中期の住居跡の発掘調査が終わり、今はもう土の中にうめ

られ、長い眠りにつきました。